



千本釈迦堂の阿亀多福像(おかめたふく)

2011.4.15 第2号

西陣憩いの郷だより

〒602-8476 京都市上京区桐木町885-1
TEL 075(431)1513 FAX 075(431)1514

発行:社会福祉法人北野健寿会 特別養護老人ホーム西陣憩いの郷
発行責任者:吉村 康 (全室個室のユニットケア施設)

〈施設の運営理念〉 人としての尊厳・自己決定を尊重し、安心安らぎの場を提供します。



普通なら20分ほどだという高円寺のホテルに着いたのは、午前3時を回っていた。料金2万7千円を払って部屋に入り、テレビをつけると、東北地方の想像を絶する惨状が映し出されていた。

東南海、南海等巨大地震の30年以内の発生確立が高くなってきているという。身につまされた3月11日であった。

浜離宮にいた。立ってられないほどの大きな横揺れが10分以上も続いた。間もなくお台場の方角で黒煙が上がリ、東北地方が大変な状況との情報を聞いた。

ゆりかもめ新橋駅に辿り着いた足の不自由な家内と私は、タクシー待ちの長蛇の列に並んだ。1時間待っても1台も来ないので、あきらめて列を離れた。回りは思案に暮れる何千人もの人群れと渋滞する車の列。その後いくつかの幸運に恵まれて、私たちは8時過ぎに「福祉タクシー」に乗せてもらった。100メートル進むのに1時間という大渋滞で、運転手さんにはご苦労をかけたが、私たちはほっとした思いだった。



施設長 吉村 康

巨大地震に遭遇して

最期まで気持ちよく 過ごせる施設に

平成23年度
事業計画

社会福祉法人北野健寿会は設立8年、特別養護老人ホーム西陣憩いの郷は今年度で7年目を迎え、草創期から安定期に入りました。

当施設では現在、高齢化と重度化が進み、1年間に退所される方が20人を超えるまでになってきています。つきましては、今年度は次の方針で事業を推進します。

よりよい環境づくり 経営の安定化を目指して

常勤医師と協力病院である相馬病院との連携により、最期まで気持ちよく過ごしていただけるような施設を目指し、今後も環境づくりに努めます。

特別養護老人ホームへの入居を希望されている方は全国で42万人、当施設でも数百人の方が入所待ちをしておられます。そこで、近い時期に2つ目の特別養護老人ホームの設立ができればと考えて取り組んでいます。しかし、まだ近隣（2キロ以内）

では40坪以上の土地は見つかっていませんので、引き続き努力します。

- ①入居希望者の要望に幅広く応える
 - ②介護職員の職域を拡大し、円滑な職場環境を構築する
 - ③新たなポストを用意することにより職員のキャリアアップを図る、を掲げています
- 経営面では、今後も引き続き経費の節減を図り、経営の安定化に取り組みます。外国人介護職員の採用、ホームページの更新、リーフレットの改定などについては、引き続き課題とさせていただきます。

介護の質の向上を 目指す取り組み

従来より一層個別化されたケアプランを作成し、質の高い介護の実施に向け努力します。一例としては、入居者様の生活の質を高めるため、自立排泄に向け生活を見直し、『オムツゼロ特養』を目指します。そして、認知症ケアの正確な知識の習得と、

入居者様の重度化に 対応する取り組み

人権の擁護、意思や人格を尊重した生活を支えられるように努め、事故を予防し、安全で快適な暮らしを提供します。

職員の育成に関しては、介護幹部職員を育成すべくOJT研修（新入職員6ヶ月研修）を見直すと共に、質の高いケアが提供できる人材の確保に努めます。

入居者様の一番の楽しみである食事に関しては、安全な食事提供ができるよう、個々の摂食状況を把握し、体調変化にあわせた栄養プランを作成します。又、楽しみのあるひと時が提供できるよう、京都ならではの行事食や、季節感のある食事献立に取り組み、入居者様に喜んでいただけるよう努力します。

介護職員、看護職員、施設医が連携・協働し、入居者様の体調変化に速やかに対応することで、病気の重症化を予防すると共に、脱水の予防や口腔ケアの徹底、環境整備にも配慮し、病気の予防と、症状の緩和に努めます。



施設内研修の紹介

「職員研修の取り組み」

平成19年度に、施設開所以来初めて、新規採用者を12名採用して、6ヶ月間のOJTを含めた新人教育を体系的に開始いたしました。

その効果として、一つ目に新人教育のプログラムを終了した職員は、3年以内の離職率が、受けていない職員に比べ、かなり低いことがわかりました。

二つ目に、新人教育の最も重要な目標であった、幹部職員の育成ができました。初代の新人指導者から、介護主任が誕生し、ユニットリーダーが輩出され、最近では、19年度の採用者が指導者を経て、リーダーになっていきます。

今年度は、さらに新人研修の内容を充実させて、取り組んでいきたいと思っております。又、今年度の大きなテーマとして、離職率の通減のため、ユニットリーダーの育成に力を入れたと思います。

施設外の研修に積極的に参加するのはもちろんのこと、施設内でも、外部講師を招いて、組織運営・リスク管理に必要な知識を学び、リーダー同士の自主的なディスカッションの場を設け、交流を図ることで、切磋琢磨できるような研修を行いたいと思います。

それぞれの立場に合わせて、必要な研修にしっかりと取り組んでいくことで、各職員の介護の質の向上がはかれ、入居者・ご家族様に満足していただけるケアが展開できると考えています。



内部・外部講師による、新入職員研修です



H23年度新入職員入社式の模様です



(介護長・山本 美枝)

「医療的ケア研修紹介」

2010年4月1日付厚生労働省医政局通知により、一定の条件下において「口腔内のたんの吸引」及び「胃ろうによる経管栄養」の一部を介護職員が看護職員と連携・協働し、行えるようになりました。これは、特養利用者様の重度化に伴い、医療的ニーズのある方への医療的ケアに対して、介護職が関わらざるを得なくなってきたる状況に対応するものです。

今回は、施設における「指導看護士による介護職員への施設内研修」の様子をご紹介します。

なお、医療的ケアが必要な入居者・ご家族様には、改めて、施設長等からの説明と、書面による同意をいただくこととなっています。又、施設においては医療的ケアのみを推奨するのではなく、引き続き、口腔ケアなど予防的な対応にも施設全体で積極的に取り組めます。

(総主任心得・上野 佳穂)



口腔内吸引実技演習の様子です



体のしくみ等についても講義を受けます

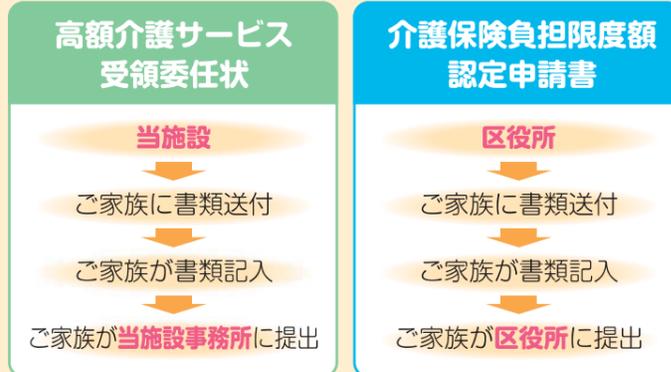


生活相談員より

「介護負担限度額認定の手続きについて」

お知らせとお願ひ

負担限度額の認定申請は、年に1回（5月頃）、必要です。書類の種類により、手続きが異なりますので、ご注意ください。



介護サービス費用に関わる大切な書類ですので、ご面倒ですが、よろしくお願ひいたします。

(生活相談員・山本 将人)



懐かしいお菓子がいっぱい!



3階多目的ホールでの展示会です



駄菓子レク



翔鸞小学校の皆さんとの交流会です



入居者のご家族様のオカリナ演奏や、楽しい歌で盛り上げました



平成22年度 10月~3月 行事のご報告 西陣憩いの郷



クリスマスケーキをユニットで作りました



原谷弁天太鼓保存会の皆さんによる、獅子舞と太鼓の演奏です



おひなさまの前でハイポーズ!



3階の娯楽室が、カラオケルームに!



お寿司レクでは、色鮮やかなお寿司を堪能!

車椅子を寄贈 いただきました

去る2月17日、公益財団法人京都新聞社会福祉事業団様より、「肘はねあげしき車椅子」一台を寄贈いただきました。これは、同事業団の「ともに生きる」をテーマに、地域に密着した福祉事業への取り組みのひとつで、高齢者事業協賛寄付金などをもとに高齢者プレゼント事業として、3年前より行われています。今回、希望施設は京都・滋賀の73施設に及び、審査の結果、46施設が選ばれ、当施設にも寄贈いただきました。



当日は、同事業団の松本忠之常務理事が来設され、吉村施設長へ目録の贈呈が行われました。
この模様は2月27日の京都新聞にも掲載されました。同事業団のHPにも紹介されています。

<http://www.kyoto-np.co.jp>

他の贈呈先は次のとおり。

【手ルト・リクライニング機能付き】はなぞの(石京区)、淀の里、城南ホーム、そせい苑(伏見区)、ヴィラ山科(山科区)、パステルホーム(左京区)、紫野(七区)、塔南の園、東九条特別養護老人ホーム(南区)、西七条(下京区)、丹後園、第二丹後園(京丹後市)、与謝の園(与謝野町)、いこいの村梅の木寮(綾部市)、はぎの里(南丹市)、サンヒルズ紫雲館(福知山市)、山城めぐもりの里(木津川市)、竹の里ホーム(長岡京市)、宇治明星園白川特別養護老人ホーム、ヴィラ鳳凰(宇治市)、つつきの郷(京田辺市)、ケタウンからさき、真盛園、湖の花(大津市)、ふじの里(高島市)、悠紀の里(野洲市)、安土やすらぎの郷(近江八幡市)、近江第二ふるさと園(彦根市)、福良荘、湖北水鳥の里(長浜市)

今回は、73施設から申請を受け、審査の結果、京都市内17、府内16、滋賀県13の計46施設に贈った。上京区の特別養護老人ホーム「西陣憩いの郷」では、同事業団の松本忠之常務理事から吉村施設長に目録が渡され、施設利用者が早速、試した一写真。吉村施設長は「介助用車いすは、利用者の重度化で必要数が増え、大変助かります」と感謝していた。同車いすの贈呈累計は106台となった。



施設紹介①

7階イベントホール 「貴船」

施設7階のイベントホールは、夏祭りや地域との交流会などの行事、職員の研修などに使用しています。

周囲に高い建物がないので、天気の良い日は、東側の窓から大文字や比叡山が望めます。近隣の方や、ご家族様のお集まりにもご利用いただけますので(予約制)、ご希望の方はお問い合わせください。
(担当:事務長 奥野まで)



施設のご案内



京都駅方面より…市バス 206 系統
四条河原町方面より…
市バス 46・59・201 系統
「千本上立売」または
「千本今出川」バス停下車徒歩 3 分

〈お問合せはこちらまで〉
〒602-8476 京都市上京区桐木町885-1
TEL 075-431-1513
FAX 075-431-1514
E-mail:kenjyukai@basil.ocn.ne.jp

寄付をいただきました

- 公益社団法人京都新聞社会福祉事業団様 車椅子1台
 - 公益社団法人全国老人福祉施設協議会様 手指消毒用アルコール1リットル入り24本
 - 朱常商店様………バナナ3ケース
 - 京都青果協会様………みかん1ケース
 - 京都水産協会様………鮭1匹
- ご寄付をいただき、ありがとうございました。

ボランティアさん募集!

西陣憩いの郷では、各種ボランティアさんを募集しております。詳細は、担当・人見まで、お気軽にお問い合わせください。

電話: 075-431-1513

編集後記

冒頭で施設長も触れておりましたが、このたびの東日本大震災で被害に合われた方々に、心からお悔やみ、お見舞いを申し上げます。被害状況の報道の中で、介護施設の職員が、津波から避難する際、ご利用者の方を誘導避難させた後、再度誘導しようと施設に戻って津波に巻き込まれた、というニュースが今も頭の中に焼きついています。被災地の日も早い復興をお祈りするばかりです。

なお、震災支援といたしまして、当施設からは京都市老人福祉施設協議会を通じて募金をさせていただきました。引き続き、できる限りの支援を行っていきます。

さて今号は、新年度ということもあり、各部署の紹介を中心に取り上げさせて頂きました。今後、広報誌で取り上げてほしい内容や、ご意見・ご感想等がございましたら、施設玄関に設置してあります「ご意見箱」へお願いいたします。ご意見をお待ちしております。
(担当:NN)